

特集 令和2年度 決算状況



詳細 財政課 ☎(32)6212

令和2年度決算の結果は、財政健全化法に基づく4指標（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）のいずれも早期健全化基準を下回りました。また、資金不足比率においても、全ての会計で経営健全化基準を下回りました。引き続き、健全な財政の維持に努めていきます。各会計の決算概要をお知らせします。

一般会計の決算状況

一般会計は、私たちの生活に密着した福祉の増進や安全の確保、教育・文化の振興、ごみ処理や道路・公園の維持整備など、市政の基本となる会計です。

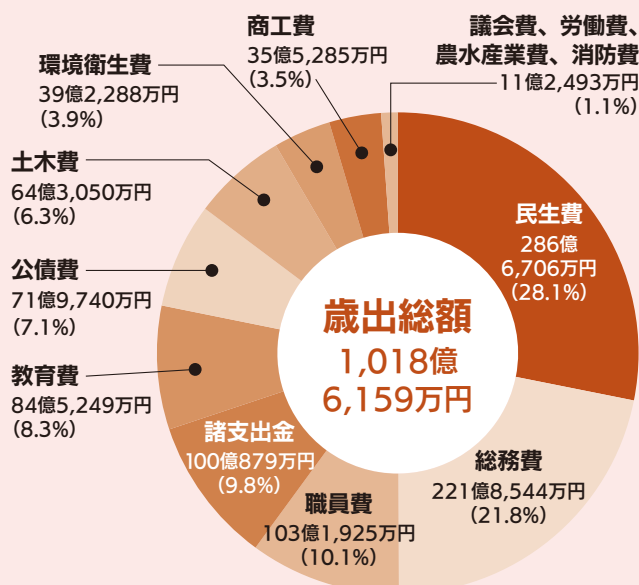
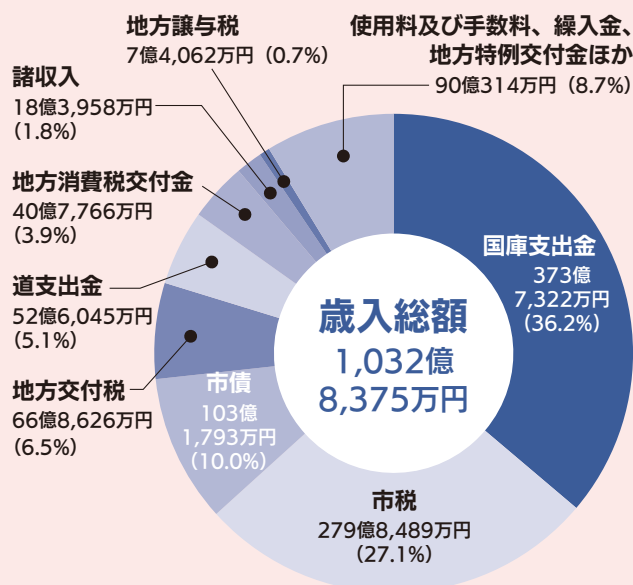
歳入（年度中の収入）の総額は1,032億8,375万円で、前年度に比べ212億7,065万円（25.9%）増加しました。歳出（年度中の支出）の総額は1,018億6,159万円で、前年度に比べ216億4,758万円（27.0%）増加し、差引額14億2,216万円の黒字になりました。

これは、歳入のうち国庫支出金が201億4,484万円（116.9%）増となったことによります。

歳出のうち、主要事業費は総額416億8,806万円で、今後のまちづくりに必要な事業である道路・公園の建設・改修をはじめ、苫小牧東小学校・中学校の校舎・屋内運動場の改築工事のほか、新型コロナウイルス感染症対策関連事業を行いました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策関連の事業費総額は208億9,507万円となりました。

歳入歳出決算は、新型コロナウイルス感染症対策により、過去最大規模となりました。



市民1人当たりの決算額

■市税負担額 **164,803円** (536円減少) ■使われた経費 **599,863円** (129,552円増加)

（主な内容）

- 扶助費 [福祉の充実に] 140,208円 (829円増加)
- 人件費 [職員の給与などに] 62,695円 (6,109円増加)
- 公債費 [借入金の返済に] 42,386円 (5円増加)
- 投資的経費 [施設建設などに] 79,687円 (11,709円増加)

※金額は一般会計の決算額を令和3年3月31日現在人口169,808人で割ったもの（ ）は対前年比